

# 機能概要



# 説明: 生成 AI を使用してDiscovery 公募イベントへの回答の機能を強化 - PAY-18057

#### 機能の説明:

#### 今までの課題:

SAP Business Network Discovery 上でバイヤーのビジネスチャンスに 対する質の高い回答を作成するの は、サプライヤにとって時間がかか り、誤りが発生しやすい作業である ことがわかっています。

サプライヤの回答が不十分な場合、 サプライヤはバイヤーから却下され、 関連するビジネスチャンスを失うこと になります。RFI への回答の質を改 善することは、サプライヤの取引へ の変換率の向上につながります。

#### 解決策:

SAP LLM ライブラリの OpenAl と高度な GPT-4 大規模言語モデルを使用して、サプライヤが公募イベントに対してより質の高い回答を生成できるようにサポートします。

#### プロセス

サプライヤが Discovery ビジネス チャンスに回答する ことを選択する

サプライヤが回答にい くつかのプロンプト/ 箇条書きを入力する

### 

AI 機能による回答テキスト の生成

サプライヤが確認して 受け入れるか、調整を 行ってから、パイヤー に提出する

#### 主なメリット

サプライヤは、生成 AI による回答の生成を利用することで、以下を実現できます。

- 複雑で詳細な依頼であっても、適時に RFI に回答できます。
- RFI への回答に生成 AI を使用することで、作業やリソース割り当てを手動で行うことに伴うコストを削減できます。
- RFI への回答を生成 AI で生成することにより、誤りや脱落の可能性が減少します。
- ・ RFI への回答を生成 AI で生成することで、記述を文法的に正しく整合性のあるものにすることができます。
- 非英語圏ユーザーを支援するために 複数の言語をサポートできます。

対象ユーザー:

サプライヤ

イネーブルメントモデル:

自動的に有効

#### 対象ソリューション:

SAP Business Network

## 前提条件、制限事項、注意事項

#### 前提条件

ユーザーは、SAP Business Network の [SAP Business Network Discovery 上の公募イベントへの回答] 権限を持っている必要があります。

#### 制限事項:

- この機能は、新しい Discovery で作成された公募イベントに対してのみ使用できます。
- この機能は、民間セクターの RFI にのみ適用されます。

#### 注意事項:

- 人工知能は妥当性の高い結果を生成できますが、誤った仮定をしている場合もあります。AI で生成された内容はすべて確認し、 必要に応じて調整するようにしてください。
- ユーザーは、回答を生成するために個人情報 (個人の ID 番号、社会保障番号など) を追加しないようにする必要があります。
- ユーザーは、自由形式のテキストによるセクションでは常に丁寧な言葉を使用する必要があります。

## ユーザーの事例

#### ユーザーの役割:

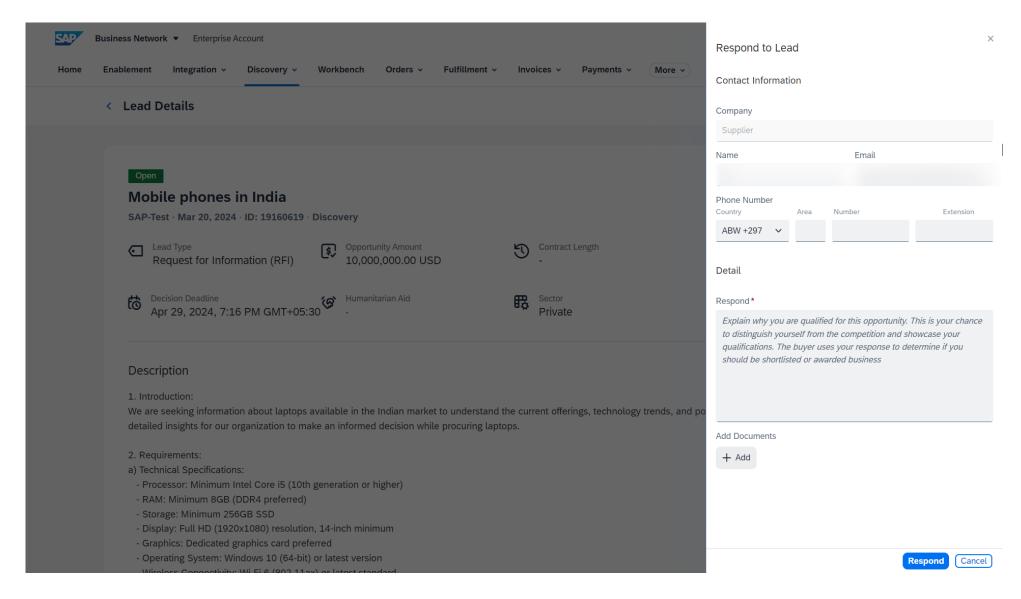
中小企業の営業担当責任者

#### ユーザーの事例:

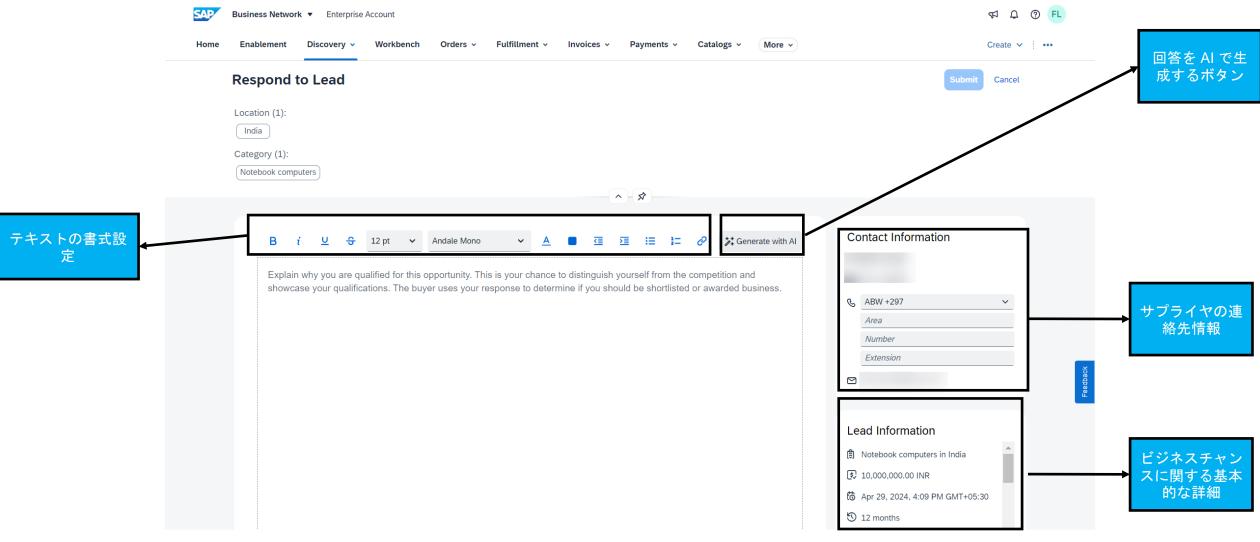
営業担当の責任者として、常に新しい見込み顧客およびビジネスチャンスを探しています。SAP Business Network Discovery を使用することで、バイヤーが提供するビジネスチャンスを確認し、自社のビジネスに一致するビジネスチャンスに回答することができます。

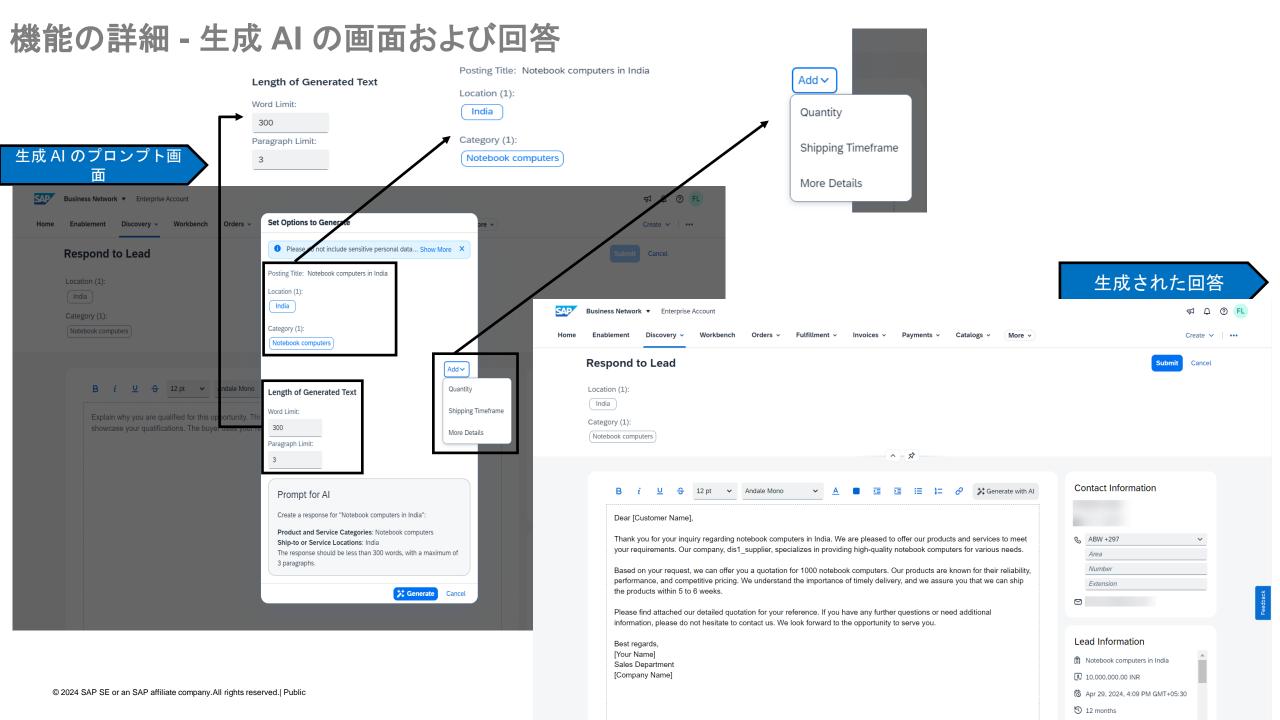
ただし、回答の作成には多くの手作業が必要で、誤りが発生しやすいという課題があります。生成 AI を使用することで、より質の高い回答を迅速に作成できるうえ、新しい取引を獲得するチャンスも高まります。

# 機能の詳細 (民間セクターの RFI に対する現在の回答画面)



# 機能の詳細 (民間セクターの RFI に対する新しい回答画面)





# ありがとうございました。



#### フォローをお願いし ます。









#### www.sap.com/contactsap

© 2024 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできませ ん。 本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他の ソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。 これらの文書は、いかなる種類 の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤 記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに 伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。 特に、SAP SE 又 はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。 本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能は すべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしで変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具 体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見诵しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確 定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存し ないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。 本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービ ス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたそ の他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、www.sap.com/trademarkをご覧 ください。

